

**質問** 学校のセキュリティについて、立川市立第三小学校での事件を受け、学校が安心・安全な学び場であることが脅かされている。

①AIを搭載した防犯カメラへ更新する考えは。②校内への入室管理について、児童クラブと同様にデジタル化する考えは。③今後どのようなセキュリティ強化を図るのか。

**答弁** ①現時点では予定していないが、更新時には最新で高性能なものを導入していきたい。②学校への入室管理の在り方を検討し、できる対応に努めていきたい。③各校に配備している防犯用品の更新のほか、その他の設備等について、

安全連絡員が相互に補完できるようにすることが重要であると捉えており、様々な視点から効果的な配置が可能となるよう努めていく。

**質問** 児童クラブの待機児童対策について、民間事業者等との連携による新たな受け皿の確保など、今後の具体的な方向性は。 **答弁** これまでもマッテマステーションの開設などで対応してきた。今後も関係機関等と連携し、待機児童の解消に努めていきたい。

**質問** 通学路の安心と安全について、通学路の危険箇所への安全誘導員の委託配置などが考えられるが、取り組みは。 **答弁** 活動場所等を通学路



都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 八田 一彦 議員

### 子どもたちが安心安全に学べる街について

安全連絡員が相互に補完できるようにすることが重要であると捉えており、様々な視点から効果的な配置が可能となるよう努めていく。

**質問** 児童クラブの待機児童対策について、民間事業者等との連携による新たな受け皿の確保など、今後の具体的な方向性は。 **答弁** これまでもマッテマステーションの開設などで対応してきた。今後も関係機関等と連携し、待機児童の解消に努めていきたい。

## 一般質問（要旨）



ボール投げて～！  
（くじら運動公園）

**質問** 地域公共交通について、①公共サービスとして位置づけ、転換が重要と考える。国や都との積極的な連携のもとで、地域公共交通計画の策定に向けた具体的な取り組みに踏み出すべき。考えは。②物価高騰に対する負担軽減の観点から、Aパスの子ども運賃の対象年齢を拡大する考えは。 **答弁** ①近隣自治体の聞き取りを実施しながら、策定に向けて検討していく。②運賃収入の減収に対して市

が負担する補助金の財源確保について、発達段階の子どもが課題であり、他市の取り組み状況等を参考に調査・研究に努める。

**質問** GLP昭島プロジェクトについて、説明会における事業者の対応は、市民保障に対する人権などの理解を深めることは大変重要と考える。教育・青少年だより「エール」に特集記事を掲載するなど、大人への周知にも努めている。



日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

### 誰もが尊重される昭島のまちづくりについて問う

大人も子どもの権利保障に対する人権などの理解を深めることは大変重要と考える。教育・青少年だより「エール」に特集記事を掲載するなど、大人への周知にも努めている。

**質問** 子どもの権利保障に努めていく。

**答弁** 人権侵害と認識しており、あらゆる暴力の撲滅に努めていく。

**質問** 7年度より、「まちかど血圧測定会」をスーパ等で実施し、保健師等が生活習慣改善のアドバイスをしている。また、高血圧に有効とされる運動習慣の提案として、「ぎりぎりスクワット」を実施予定である。このことだが、対応は。 **答弁** ライフステージを通じて健康づくりへの支援に今後も増加が想定される。安定的な制度運営への取り組みは。 **答弁** ①様々な角度から事業を実施してきた。今後も認知症の予防と早期発見、理解促進の両面で取り組みを実施していく。

**質問** 生活習慣の改善について、体に不調がない人は関係があっても行動が伴わないと思うが、取り組みは。行い、8年度の実現を目指す安定的な運営に努めていく。

### 反対

昭島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例を可決とする委員長報告について

### 日本共産党昭島市議員

奥村 博 議員

本条例改正は、システム標準化に伴う住登外者宛名番号管理機能を新たにマイナンバーの独自利用事務とすることから、本条例に反対する。

また、緑のネットワークの質・量の捉え方や生態系保全を含めた緑保全の在り方についても不透明なままであり、市民の意見を踏まえながら、環境保全を皆で実現するための条例改正であるべき。

### 反対

### 林 まい子 議員

本条例改正に關わる玉川上水南側地区地区計画は、市民の理解を得られた状態とは言えず、合意形成の機会を創出する必要がある。以上、本条例に反対する。



公明党昭島市議員 大島 ひろし 議員

### 文化・芸術の振興について

**質問** 文化・芸術の振興に補助金を行っており、都の補助制度の周知とともに、時代に即した支援等について検討していく。

**質問** 戦後80年目の今、戦島市民会館文化事業協会を通じて、市民が行う文化事業に補助金を出す考えは。 **答弁** 被爆地を直接訪れることは、大変意義深い取り組みであり、子どもたちが文化芸術に接する機会の充実に努めていく。



無党派 南雲 隆志 議員

### あきしま市民の健康について

**質問** 6年度より産学官民で構成されたプロジェクトチームを結成したとのことだが、今後の取り組みは。 **答弁** 6年度に出たアイデアの中、国の動向等も注視し、持続可能な制度となるよう、安定的な運営に努めていく。

### 反対

### 林 まい子 議員

また、緑のネットワークの質・量の捉え方や生態系保全を含めた緑保全の在り方についても不透明なままであり、市民の意見を踏まえながら、環境保全を皆で実現するための条例改正であるべき。